

飲食人に 33 me 会いにいこう!

有名な人も、そうでない人も、
働ける人も、そうでない人も。
いやしくも「飲食人」には、ハートがある、
仕事にプライドがある!
そんな飲食人に、ひとりひとり、会いにいこう!

炉端焼き なかめのとっぺん [中目黒]

堺 裕美 YUMI SAKAI (29才・ホール主任 兼“全力で楽しむ女世界一”)

1979年 京都生まれ。龍谷大学文学部仏教学科卒業後、和菓子/洋菓子店でアルバイトをしつつ、父君のカメラマンアシスタントを4年程務める。後、洋菓子大手への就職を考えるが、強烈な引きに合い、2007年3月アルバイト先の株式会社 幸せのカカンパニーに入社。即上京、「なかめのとっぺん」のホールへ。「店長やるか?」のお声掛けをお断りして現在ホール主任。

— 学生時代は仏教にハマっていたり、お菓子が大好きだったり、カメラマンアシスタント、と全く掴めないんですけど(笑)
「ですよ(笑)。何も構わず好きな事をバリバリやりたい! っていうのと、一方で、気が小さくて小さくて堅い所を押さえないと、気が済まなかつたり…」
— 安定志向もあるんですね(笑)。こちらのお店との縁は?
「友人に誘われて、京都のお店でアルバイトしてたんですが、安定志向がもたげてきて(笑)、大手の製菓会社か、しつかりした和菓子店狙いで就職しようと思ひ、社長に辞めると伝えたら『旨まるな』と。それから、イチアルバイトの私を、シツカリと慰留して下さって…しまいは、家に来て、入社即東京勤務となりますが宜しく願います、と、両親に挨拶してくれました」
— 「お嬢さんを下さい! お父さん!」みたいな感じですね。
「社風というか、とっぺんスタイルの接客にも繋がる、人に真正面から対する感覚って、社長や会長の人柄から発しているものなんですよね」
— 入社して程無く、店長をやらないか? と打診があったそうですが、京都でも2店舗を展開する中で、社長さんとしては最初から店長候補として考えてらしたんでしょうね。
「ありがたいお話だったんですが、その

責任の重さがわかるだけに腰が引けてしまつて。経営的なところを別にしても単純に、経験豊富で年上も多いスタッフとを相手にシメる時はシメないといけないし、ゴメンナサイ、今の私には無理ですって」
— 堺さん、…ダイジョブですよ。
「何を根拠に(笑)」
— 無責任ですけど(笑)。先程ウワサの朝礼も拝見させて頂きましたけど、確かにあんな風にビシビシシツとはキヤラ的にかないでしょうけど、こうやって話を伺ってるだけでも伝わってくる堺さんの「明るさ」や「前向きさ」が何よりも買われているんじゃないでしょうか?

「どうも私、パワフルでスパーハッピー! っていう感じらしいんですけど、それはオモテの顔で、なんちゃって(笑)、小さい頃は泣き虫で人見知りで、小学校に通うのも大変なぐらいだったんですよ。まあ、ウチでは、何かひとつ世界の『とっぺん』になるようなNo.1宣言しろっていうオキテがあるんですけど(笑)、『全力で楽しむ女世界一!』ってしちゃってます。今、ふつうに休みをもらってるだけなのに、それが不定だからか、お客さんが『ゆみちゃんはどうしたんだ? 里に帰ったのか?!』って心配してくださったりして。私だって休む時は休むし、寝てる時は静かなんですよ!!」

YUMI SAKAI

一般企業の人事・総務担当者も連日見学に訪れる朝礼や、しつかりとした社員研修で有名な「とっぺん」からの最初の独立モデルである「幸せのカカンパニー」。その中目黒のお店は最高に分かりにくい立地! 茶室かよ! と思うような入り口から腰をかめ入れれば、そこは隠れ家というには元氣過ぎるでっぺんワールドが広がります。金沢のど黒 580円、駿河湾のするめイカのわた焼き 680円、地鶏のもも肉のゆず胡椒焼き 780円、鴨茄子ソメン 880円等。“おすすめ”4,000円コース/“ぜいたく”5,000円コースは「アレ入りキャベツ」や「ゆみちゃんが作った杏人豆腐」等、謎なメニューと飲み放題付き!

炉端焼き なかめのとっぺん

東京都目黒区上目黒3-9-5 プラージュメグロ 1F
☎03-5724-4439
18:00~翌3:00 不定休
<http://r.gnavi.co.jp/b284900>

